

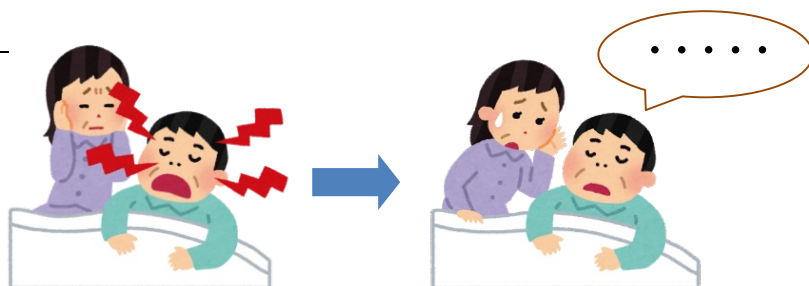
睡眠時無呼吸検査(精密)

検査の流れ

❖ 一晩入院していただき、簡易検査よりさらに詳しい検査を行います ❖

1. 検査日に 18 時頃までに来院していただきます。
2. お部屋へいき、トイレ等の寝る支度を済ませます。
3. 検査技師が検査機器を装着します。(その後は自由にお過ごしください)
4. 眠くなりましたら、お休みください。
5. 翌日の朝 7 時頃に検査技師が取り外しにいきます。
6. 身支度を整え、退院となります。

※結果は2週間程度かかります。



注意事項

- ①皮膚をアルコール綿で強く擦り、抵抗を少なくします。
- ②検査では、頭・額・目元・顎・鼻などに電極やセンサーをつけます。
- ③眠りにつけない場合に備え、睡眠導入剤を処方します。

Q.何がわかる検査ですか？

頭や鼻、指先などにたくさんの装置をつけて眠り、様々な検査項目から睡眠の状態と呼吸の状態を総合的に評価します。検査項目は、①睡眠の深さ(脳波・眼球運動) ②呼吸の状態 ③いびきの音 ④酸素が不足していないか ⑤体の向きなどです。

1 時間にどのくらい無呼吸および低呼吸になっているかをみていきます。